

「入学者の受入れに関する方針」(アドミッション・ポリシー)について

(電子工学科)

科学技術は「安全で平和な世界」のために寄与してきましたが、人類は地球環境汚染、エネルギー消費増大、人口増大、高齢化社会などの問題に直面しています。電子工学科では、「電気電子回路／センサー」、「新素材／応用物理」、「情報処理／計算科学」、「通信ネットワーク」の4つの学問分野を通して、より良い世界実現の可能性を広げる技術を学び、諸問題の克服や新しい社会作りに貢献できる研究者、技術者の育成を目指しています。

本学科の教育目標は、確かな基礎力を有し、広い視野に立って科学と自然を理解し、意欲的に課題を発見して解決する能力、並びにコミュニケーション能力や応用力を備えた、世界に羽ばたく人材の養成です。こうした教育目標のもとで共に学べる、次のような資質を有する人を求めています。

- (1) 電子工学を学ぶための基礎学問となる、数学、理科(物理または化学)、英語を高等学校等で履修し、これらの学習内容を理解している人
- (2) 自らの考えを、論理的に文章や言葉で表現できる力を身に付けている人
- (3) 電子工学、情報工学に強い興味を持ち、知的探究心が旺盛な人
- (4) グローバル化などの社会変化に対応できる幅広い教養の修得に熱意ある人